



青葉区民会議



2013年2月発行

# 青葉区民会議ニュース

38号

発行 青葉区民会議

事務局 〒225-0024 横浜市青葉区市ケ尾町31-4 青葉区役所区政推進課広報相談係内

Tel:045-978-2221 Fax:045-978-2411 Email:mail@aobakuminkaigi.com

URL:http://www.aobakuminkaigi.com/ または「青葉区民会議」で検索

入手先：青葉区役所、地区センター、地域ケアプラザ、区民活動支援センター、図書館、区民利用施設など

青葉区民会議



## 青葉区民のつどい 2013

同日開催

### 大都市制度講演会in青葉

日時：3月16日（土） 12時半開場

会場： 青葉区役所4階会議室 401-403号

- ・午後1時 講演会 特別自治市構想について横浜市主催の講演会があります。
- ・午後2時 青葉区民のつどい

これからの地方分権の時代に

大阪は 都構想

横浜は 特別自治市

その時 青葉区はどう変わるのだろうか？

1:00 -2:00 大都市制度講演会 in 青葉 (横浜市政策局)

「大都市制度改革の必要性」

講師：辻 琢也さん 一橋大学大学院教授 横浜市大都市自治研究会座長

2:10-4:00 青葉区民のつどい 2013

- 特別自治市での区民が主体となる「高齢社会のまちづくり」

講師：後藤 純さん 東京大学高齢社会総合研究機構 特任研究員

- 「特別自治市について語ろう 分からないことは聞いてみよう」

辻 琢也さんと後藤 純さんのお二人を迎えて青葉区らしいまちづくりについて考えます。  
区民のみなさんからも質問をいただきながら進行していきます。

ぜひ「つどい」にご参加ください。 申込は不要です。当日直接会場へ。

回覧

承認  
区連会第22号

発行：青葉区民会議

## 活動紹介

### 安全・安心・まちづくり部会

毎月の部会と勉強会にて、安全で安心なまちづくりに関する青葉区の課題について検討・議論し、＜今必要なこと＞を発信し実践しています。今年1月からは今期のまとめと来年度部会活動のテーマおよび進め方を論議しています。部会員は18名です。区民の皆さん 一緒に活動しませんか。

#### 防災・減災連続公開講座では

「減災公開講座」を6月の第1回目に続き9月に第2回目を、12月に第3回目を実施し毎回60人超の参加者がありました。まとめの意味もある第4回目は2月24日（日）に開催します。いずれの回も佐藤榮一さんによる、基調講演とグループ別避難所運営シミュレーションの体験です。その最後には参加者間の情報交流懇親会を設営し、人と人とのつながり作りを着実に進めました。

2回目 講演「真の共助とは」  
体験シミュレーション 「標準型」

3回目 講演「減災準備について」  
体験シミュレーション 「状況付与型」

4回目 講演「地域の減災ネットワークを」  
減災懇談会「減災の話し合い・気付きの発表」



参加者の熱意が高まっています

#### 試食後のアンケート結果 (59人) 複数回答

##### 炊飯袋を

知らなかった	97%
未経験	100%
これから試す	95%
これから常備	81%
他の情報欲しい	88%



1合の米を炊飯袋で炊くと、お茶碗2杯ほどのご飯になります。  
水を増やせば食べやすい「おかゆ」になります。

ほとんどの方々から「美味しかった、いい経験でした」との感想をいただきました。

#### 防災コラム (寄稿文) ② 「大災害時、自助・共助から互助へ」 防災アドバイザー (元保土ヶ谷消防署長) 佐藤 榮一

前回、自助の準備ができてない人たちに「オニギリ恵んでくれ」と言えますかと問いかけた。オニギリを他に与えるのが共助の象徴でもある。「共助・公助されるべき」という人たちが多いだろうことは、多くの人達、あなた自身がよくわかっていることだろう（失敬）。首都圏直下型地震、震度7、木造建物倒壊率約50%、の被災では共助に回る人たちが不足することは明白である。真の自助が確立できる地域であるならば、当然共助活動も十分に行われることになる。

区民会議事務局の諸氏から、自助、共助について2極化する解釈が一般的であることにもっと違った視点が必要ではないかとの提言が有り、「自助共助が進化すると『互助』になるのでは」との結論。その通りだと思う。『自分を助ける、人を助ける』を超越して『助け合う』減災システムが構築できればよいと心から感じる。

私は防災アドバイザーとして防災・防犯・福祉・生活安全のコラボレーションを掲げ活動をしているが青葉区は間もなく区民の大コラボレーションが確立し、防災の輪が広がって行くことを信じている。大災害時に、一人ひとりが、また一つ一つの組織が『想定外であった』と表明することの無いよう、『想定外想定』『マサカをモシカ』に、と考えよう。『天は自ら助くるものを助く(S.スマイルズ)』であるが『人は一人では生きていけない動物である。』も真・・・。



## 活動紹介

区民会議へは、いつからでも参加できます

### 健康・福祉・教育部会

健康・福祉・教育部会は健康づくり、福祉問題（高齢者福祉、障害者福祉）、教育問題（子育て、学校教育、食育）と幅広い分野を対象に活動しています。部会員は16名です。

・ 昨年の区民まつりでは『食事バランスガイド』の掲示とパンフレットを配布し、食事と健康について啓発活動を行いました。

また『青葉区介護施設一覧表』改訂版(冊子)の配付を行いました。

・ 有料老人ホームの施設見学を行い、施設の運営状況や料金設定の内容について知識を深める事が出来ました。

・ 市議会の福祉関連委員と福祉問題を中心に意見交換を行い、区民会議として福祉人材（介護職員やヘルパー）の処遇改善を大きなテーマとして活動していくことにしました。



### 自然・環境部会

自然・環境部会は青葉区の自然環境の維持・向上を目的として、月一回の勉強会や年数回の自然観察会を行い、横浜市などに提案を行っています。部会員は16名です。

今回は昨年12月の観察会「都筑区の緑道を歩く」につき報告します。

青葉区に残された緑は我々区民の宝ですが、お隣の都筑区の港北ニュータウンの南側には、約13Kmも続く緑に囲まれた道“緑道”があるのをご存じですか？12月の晴れた一日、見花山地区から地下鉄仲町台駅までの緑道を歩いてきました。

そもそもこの緑道は、ニュータウン開発の当初から「自然環境をしっかりと保全する為、谷戸に沿って存在している既存の緑を保存する」ように企画されたそうです。そのため、林の中を歩いたり、脇に疎水が流れていたり池があったり。そして、適度な間隔をおいて、開放感を満喫できる原っぱが散策者を待っています。

更に、緑道を少し離れると、しっかりと残されている大きな谷戸や森の中も歩くことが出来ます。なにしろ、住宅地域の中を散策しているとは感じさせないのです。同時に、丁寧にメンテナンスされていることにも感心しました。

青葉区には残念ながら少ない“緑住隣接”の素晴らしさを体感できます。皆さんも都筑区の緑道を歩いてみてはいかがでしょうか。



大原みねみち公園  
左手は湧水による小さな細長い池



緑道から離れた谷戸の尾根道  
左手が谷戸だが、そのすぐ奥はマンション群



鴨池公園に入る坂道  
背景は立派な竹林でその奥はこどもマンション群

# ザ・青葉区 区民会議へようこそ

横浜一番!  
横浜市18区  
の中で一番  
のもの

青葉区は昔緑区、その前港北区、その前は都筑郡田奈村・中里村・山内村でした。青葉区民は青葉都民とも言われていますね。

今回は青葉区で「一番」を探してみました。何故一番でないとダメなの、二番ではダメなのとは言わずに、まあご覧ください。

あなたはいくつご存知でしたか?

日本一番!  
日本の市区町  
村の中で一番  
のもの



出典：なるほどあおば2012、横浜市統計書、  
H23年横浜市市民意識調査、三菱総研2001年調査

東京への通勤者

43.8%

私立中学進学率

28.0%

15歳未満人口

46,032人

個人住民税1人当

338,354円

生活保護者

人口1000人当

7.1人(最小)

青葉区の人口は

30.7万人で

横浜市18区中

2番目に多い

青葉区の面積は

35.06km<sup>2</sup>で

横浜市18区中

2番目に大きい

区画整理市街地

22.7km<sup>2</sup>

建築協定数

50

道路総延長

735km

知人が困っている時、可能な範囲で手助けする  
と言った人の率

88.9%

一般的に人は信頼できると思っ  
ている人の率

43.2%

自分は何らかの形で社会貢献し  
たいと思っている人の率

56.3%

多少不便になっても電気などエネ  
ルギー消費を抑えるべきだと思っ  
ている人の率

73.2%

資源・ごみ対策で「リデュース」を知っ  
ている人の率

62.1%

有料老人ホーム数

32

乗用車保有台数

89,705人

運転免許保有者

人口1000人当

639人

犬の登録数

15,981匹

救急車出場数/年

人口1000人当

29回(最小)

犯罪認知件数(年)

人口1000人当

5.3件(最小)

火災発生件数(年)

人口1000人当

0.13件(最小)

平均寿命：男性

81.7歳

インターネット接続率

但2001年世帯普及率

69.6%

平均寿命：女性

全国7位

88.0歳

公園数

230

街路樹本数

15,519本

これらはH23年  
横浜市市民意識  
調査によります

\*人口1000人当の算出方法 区ごとの発生件数や該当数を区人口で割り1000人あたりで算出した数値です。

## 委員募集のご案内

区民会議はあなたの知恵と知識と経験を求めています

青葉区は大変特徴のある区、ということがわかりましたね。そんな青葉区をもっと知って、さらに住みやすいまちづくりを目指しませんか。青葉区民会議は、そんな区民の集まりです。参加を希望される方は、氏名・年齢・住所・電話番号・メールアドレス（あれば）を書いて、青葉区役所1階広報相談係へ

Tel:045-978-2221 Fax:045-978-2411 メール: ao-koho@city.yokohama.jp